

コミックシュリンカーとその他の製品



コミックシュリンカー (RAPO1400)



コミック本を、熱収縮によってフィルム包装するコミックシュリンカーと専用フィルム。立ち読み防止だけではなく、お客様に『きれいな本』を提供することができる。使い方は、入口にコミックを積み上げ、スタートボタンを押すだけ。包装されたコミック本は、自動で出口シューターに積み上がる。レジ業務など、他の仕事をしながら包装が出来る。



企画から自社で行い、生産設備が必要な工程は外注し、社内で組み立てる。設備維持によるリスクを抑え、社員が製品のことを把握し、改善・改良に繋がられる。



書籍用テープ貼り機 (TAPE-SHOT [テープショット])

雑誌やコミックの開き口にテープを貼って、コンビニでの立ち読みを防止するテープ貼り機。



書籍用研磨機 (B-Bright4)

日焼けやボールペンの線など、1冊ずつ研磨することで、きれいに甦らせる書籍用研磨機。



書籍用フィルムコート機 (eCoaty [エコティ])

図書館の蔵書を保護するためのフィルムコートを、きれいに手早く行うための製品。

「本は中身を見てから買うもの」
「コミックを包装する」という新しい価値を生み出したパイオニアメーカーが、(株)ダイワハイテックスだ。
ダイワハイテックスの主力商品は、本を透明のフィルムでラッピングする包装用機械「コミックシュリンカー」である。漫画本がビニールに包まれているのは、今では当たり前の光景だ。しかし、当初は、「本は中身を見てから買うもの」といわれ、本を包装するニーズはないと思われていた。そこで、同社では包装済の本と未包装の本を並べ、包装済の本の方が売れることを示すテストマーケティングを実施し、きれいな本が

ほしいと考えるお客様のニーズを、自ら実証していった。
今では、「コミックシュリンカー」でラッピングした漫画本は9割を超え、紀伊國屋書店、ジュンク堂書店、TSUTAYAをはじめ、全国約5500書店で、同社の「コミックシュリンカー」が導入されている。
書店が困っていることを助けた
同社では、包装だけでなく、書店が困っていることを助けたいと考えている。経営とは「売るのはなく、買ってもらう仕組みを作る」と考え、そのためにはお客様に信頼され、喜んでもらうことが大事と考えているからだ。
例えば、書店が新店を出すとき

は、無償で社員が数万冊に及ぶコミックの包装を手伝う。また、書店を悩ませる万引き問題を解決すべく、「万引きを未然に防ぐ売り場作り」をテーマに、書店に特化した防犯システムの提案も行う。
新たな市場にも果敢に挑み続ける
さらに、出版業界が縮小するなかで、同社はE・C・O事業に進出し、工場などの空気汚染を改善する「集塵装置トータルサポート」を展開している。そして、現在では、長期に渡り安定して成長するために、第3、第4の柱となりうる新規事業への進出に挑んでいる。
同社は、本の市場だけにどまらず、今後とも新たな市場で価値を創っていくだろう。

「コミックを包装する」という新しい価値を生み出したパイオニア。書店の悩みを解決し、お客様に信頼され、喜んでもらうことが大事と考える。

株式会社ダイワハイテックス



設計開発担当 新井 隆司

Interview
自分で考えながら製品化していく
若手でもどんどん任せられる、それが当社のいいところだと感じます。最初に新製品開発の担当になると話聞いたときは、不安の方が強かったですが、若手社員だけでやるということはなく、マネージャーや先輩達が相談に乗ってくれたり、どうしたらいいのかが一緒に考えてくれました。担当の業務が出来て、自分で考えながら製品化していく、という過程を経験することで、自信につながったと思います。



期初めに行われる事業計画発表会の様子。

全社員が参加する事業計画発表会

当社の1年は2月に始まり、期の初めの2月に全社員が参加して行うのが事業計画発表会です。ここでは、1年をどのように進めていくかの経営方針や具体的な計画が発表されます。社員皆が方針や計画を作る段階で関わり、社員主導の計画になっているのが特徴です。事業計画発表会後は懇親会があり、飲み食いしたりしながらこの1年を頑張っていこう、と気持ちを新たにしています。

会社概要

- 会社名 株式会社ダイワハイテックス
- 住所 〒174-0043 東京都板橋区坂下1-34-27
TEL:03-3558-8131 FAX:03-3558-8132
HP: http://www.daiwa-hi.co.jp/
E-mail: info@daiwa-hi.co.jp
- 設立 1978年
- 資本金 1,000万円
- 現在の従業員数 52名
- 平均年齢 34歳
- 売上高 12億円
- 営業利益 900万円
- 国内の主力製品名と生産個数 コミックシュリンカー/212台
- 海外向けの製品名と生産個数 なし
- 上記製品の海外への輸出比率 なし
- 取り扱い製品
①コミックシュリンカー、②シュリンク製・シュリンクフィルム(消耗品)、③書籍用研磨機、④書籍用フィルムコート機、⑤書籍用テープ貼り機
- 今年度の採用 3名
- 求年度の採用 3名
- 求める人材像 自ら考え行動できる、明るくて元気、チャレンジ精神
- 担当者から一言 主な受賞歴です。
2012年「板橋製品技術大賞 環境賞」受賞
2007年「元気なモノ作り中小企業300社」選定